

令和6年度（2024年度）  
渡島地域人材確保・定着促進事業

---

実施報告書



ヒューマンアカデミー株式会社

（受託者）

ヒューマンアカデミー株式会社

〒060-0063

札幌市中央区北3条西2丁目Central Cliff 5F

TEL：011-222-8619 FAX：011-222-1197

## 目次

1. 委託業務の名称	1
2. 業務の目的	1
3. 実施方針	1
4. 委託業務の内容	1

### (1) 企業向けセミナー①

#### 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」

① 周知・広報	2
② 業務の目的	2
③ 実施形態	2
④ 開催日時	2
⑤ 開催場所	2
⑥ 参加対象者	2
⑦ 参加目標数	2
⑧ 参加者数	2
⑨ 主催	2
⑩ 共催	2
⑪ 実施・運営	2
⑫ 参加企業一覧	3-4
⑬ 参加校一覧	5
⑭ 各種集計／セミナー参加者アンケート	6-16
⑮ 事前告知制作物	17
⑯ 当日配置図	18-19
⑰ セミナー風景	20

### (2) 企業向けセミナー②

#### 「人材確保に一番大切な事を学ぶセミナー」

① 周知・広報	21
② 業務の目的	21
③ 実施形態	21
④ 開催日時	21
⑤ 開催場所	21

⑥ 参加対象者	21
⑦ 参加目標数	21
⑧ 参加者数	21
⑨ 主催	21
⑩ 共催	21
⑪ 実施・運営	21
⑫ 参加企業一覧	22
⑬ 各種集計／参加者アンケート	23-30
⑭ 事前告知制作物	31
⑮ セミナー風景	32

(3) 合同企業説明会  
「地元のおしごと紹介フェア」

① 周知・広報	33
② 業務の目的	33
③ 実施日数	33
④ 実施形態	33
⑤ 開催日時	33
⑥ 開催場所	33
⑦ 参加対象者	33
⑧ 参加目標数	33
⑨ 参加者数	33
⑩ 参加企業数	33
⑪ 主催	33
⑫ 共催	33
⑬ 後援	33
⑭ 実施・運営	33
⑮ 参加企業一覧	34-35
⑯ 各種集計／来場者アンケート	36-46
⑰ 事前告知制作物	47-48
⑱ 「地元のおしごと紹介フェア」風景	49

( 4 ) 企業訪問見学会

① 周知・広報	50
② 業務の目的	50
③ 実施回数	50
④ 実施形態	50
⑤ 開催日時	50
⑥ 訪問企業	50
⑦ 参加対象者	50
⑧ 参加目標数	50
⑨ 参加者数	50
⑩ 主催	50
⑪ 共催	50
⑫ 後援	50
⑬ 実施・運営	50
⑭ 集計／参加者アンケート	51-66
⑮ 事前告知制作物	67-68
⑯ 企業訪問見学会 風景	69

### 1. 委託業務の名称

令和6年度（2024年度）渡島地域人材確保・定着促進事業

### 2. 業務の目的

若者をはじめ、女性や高齢者など多様な人材の確保及び定着を図るため、人手不足産業分野の地元企業が働きやすい就業環境を整備し、魅力ある職場づくりを促進するとともに、求職者の地元企業の理解を促進し、雇用のミスマッチの解消を支援するなど、地域における良質な雇用の実現と地域産業を支える人材の確保・定着を図る。

※本事業が対象とする人手不足産業分野とは、総務省「日本標準産業分類」の大分類で定める以下の産業とする。

- A 農業・林業、 D 建設業、 E 製造業、 H 運輸業・郵便業、  
I 卸売業・小売業、 R サービス業(他に分類されないもの)

### 3. 実施方針

渡島管内の地域を支える産業において、慢性的な人材不足や若者の管外流出が言われる中で、渡島管内の多様な人材の確保及び定着を図るために、企業は魅力ある職場環境の作り方、地元の就職先の魅力を発信することの重要性を学ぶ必要がある。このため、自社の魅力アップにつながるよう、企業向けセミナーを実施。

地元のおしごと紹介フェアは、対面方式で実施し、高校生や高等支援学校の生徒等を含む参加者が、企業とうまくマッチングできるようスムーズな進行を目指す。

企業見学会については対面で実施し、様々な地元企業に協力をいただき、就職に結び付けていく。

地元の企業に対しては、委託者である渡島総合振興局と情報共有を行う。

### 4. 委託業務の内容

- (1) 企業向けセミナー①「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」
- (2) 企業向けセミナー②「人材確保のために一番大切なことを学ぶセミナー」
- (3) 合同企業説明会「地元のおしごと紹介フェア」
- (4) 企業訪問見学会

## (1) 名称「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」

- ① 周知・広報 企業向けセミナー参加企業の募集  
函館法人会、函館市内図書館への周知
- ② 業務の目的 新規学卒者や若年求職者の獲得に向けた企業向けセミナーを開催する
- ③ 実施形態 対面開催
- ④ 開催日時 令和6年7月24日（水）  
午前の部 10：00～12：00  
午後の部 13：00～15：00
- ⑤ 開催場所 大沼国際セミナーハウス（亀田郡七飯町大沼町127-1）
- ⑥ 参加対象者 渡島管内の採用担当者  
渡島管内の高等学校及び特別支援学校の教諭
- ⑦ 参加目標数 渡島管内の企業40社以上
- ⑧ 参加者数 企業：68社 高校数：15校  
※午前と午後両方出席している企業あり
- ⑨ 主催 北海道渡島総合振興局
- ⑩ 共催 北海道教育庁渡島教育局、函館商工会議所  
北海道中小企業家同友会函館支部
- ⑪ 実施・運営 ヒューマンアカデミー株式会社

## ⑫ 参加企業一覧

- ・株式会社アムコーテクノロジージャパン
- ・アークジョイン株式会社
- ・池田工業株式会社
- ・イマジン株式会社
- ・株式会社イチヤママル長谷川水産
- ・株式会社エイチケイアール
- ・大野アサノコンクリート株式会社
- ・大鎌電気株式会社
- ・株式会社大竹商店
- ・北日本石油株式会社 函館販売支店
- ・株式会社共立メンテナンス ラビスタ函館ベイ/ラビスタ函館ベイANNEX
- ・介護老人保健施設 グランドサン亀田
- ・株式会社ケアサポートever
- ・工藤建設株式会社
- ・齊藤建設株式会社
- ・株式会社サカイ引越センター
- ・株式会社翔大鋼業
- ・昭和製菓株式会社
- ・株式会社菅製作所
- ・鈴木中川建設株式会社
- ・株式会社澄建築設計事務所
- ・生活協同組合コープさっぽろ
- ・株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド  
函館大沼プリンスホテル
- ・株式会社相互建設
- ・株式会社高橋組
- ・株式会社高橋建設
- ・株式会社タザキトーヨー住器
- ・津軽海峡フェリー株式会社
- ・株式会社つたい
- ・株式会社テーオーフォレスト
- ・株式会社テーオーホールディングス
- ・株式会社テーオーリテイリング
- ・東興アイテック株式会社

## ⑫ 参加企業一覧

- ・道南いさりび鉄道株式会社
- ・戸沼岩崎建設株式会社
- ・トーホウリゾート株式会社
- ・トヨタカローラ函館株式会社
- ・日糧製パン株式会社
- ・日東製網株式会社 函館工場
- ・株式会社日神機械販売
- ・株式会社日本一金物店
- ・日本フードパッカー株式会社 道南工場
- ・野口観光ホテルプロフェッショナル学院
- ・函館建設業協会
- ・株式会社函館国際ホテル
- ・函館商工会議所
- ・函館商工信用組合
- ・函館中央三菱自動車販売株式会社
- ・函館どつく株式会社
- ・函館トヨタ自動車株式会社
- ・函館トヨペット株式会社
- ・函館渡辺病院
- ・株式会社ハセガワストア
- ・林塗装店
- ・株式会社富士サルベージ
- ・株式会社弁釜
- ・有限会社ホテルテトラ
- ・北海道川崎建機株式会社
- ・北海道軌道施設工業株式会社
- ・北海道商工会連合会
- ・北海道乳業株式会社
- ・北海道旅客鉄道株式会社
- ・株式会社松本組
- ・株式会社みはら
- ・山越郡森林組合
- ・ヤマハマリン北海道製造株式会社
- ・社会福祉法人侑愛会
- ・ワタキューセイモア株式会社



## ⑬ 当日参加校一覧

- ・北海道函館西高等学校
- ・北海道南茅部高等学校
- ・北海道函館商業高等学校
- ・北海道上磯高等学校
- ・北海道大野農業高等学校
- ・北海道松前高等学校
- ・北海道七飯高等学校
- ・北海道八雲高等学校
- ・北海道長万部高等学校
- ・北海道知内高等学校
- ・精華学園高等学校函館校
- ・北海道函館高等支援学校
- ・北海道北斗高等支援学校
- ・北海道教育大学附属特別支援学校
- ・函館大谷短期大学

## □会場風景



⑭ 各種集計／セミナー参加者アンケート

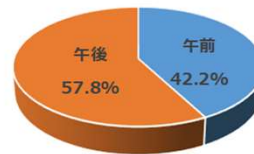
開催日 令和6年7月24日（水）

「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」セミナー 来場者アンケート 【企業】

・アンケート回収枚数 83 枚（未回収 4 枚）、結果人数は延べ人数

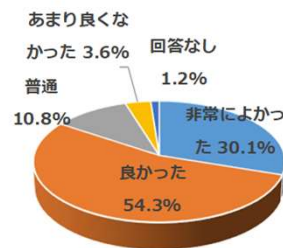
【参加時間帯】

項目	人数	構成比
午前	35	42.2%
午後	48	57.8%
合計	83	100.0%



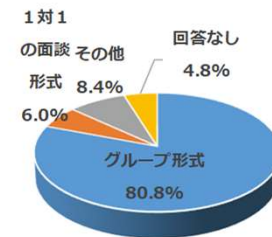
【感想】

項目	人数	構成比
非常によかった	25	30.1%
良かった	45	54.3%
普通	9	10.8%
あまり良くなかった	3	3.6%
回答なし	1	1.2%
合計	83	100.0%



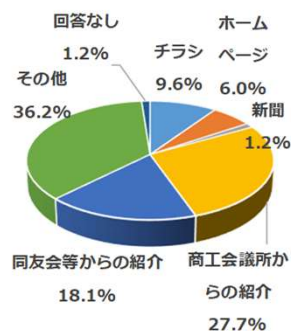
【実施方法について】

項目	人数	構成比
グループ形式	67	80.8%
1対1の面談形式	5	6.0%
その他	7	8.4%
回答なし	4	4.8%
合計	83	100.0%



【今回の事業をどこで知りましたか】

項目	人数	構成比
チラシ	8	9.6%
ホームページ	5	6.0%
新聞	1	1.2%
商工会議所からの紹介	23	27.7%
同友会等からの紹介	15	18.1%
その他	30	36.2%
回答なし	1	1.2%
合計	83	100.0%



## ⑭ 各種集計／セミナー参加者アンケート

開催日 令和6年7月24日（水）

「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」セミナー 来場者アンケート 【教員】

・アンケート回収枚数15枚（未回収0枚）、結果人数は延べ人数

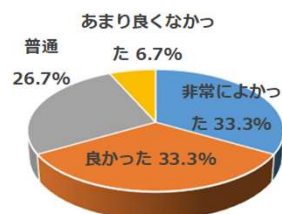
## 【参加時間帯】

項目	人数	構成比
午前	7	46.7%
午後	8	53.3%
合計	15	100.0%



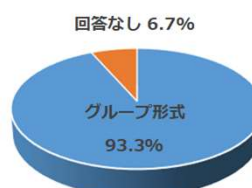
## 【感想】

項目	人数	構成比
非常に良かった	5	33.3%
良かった	5	33.3%
普通	4	26.7%
あまり良くなかった	1	6.7%
良くなかった	0	0.0%
合計	15	100.0%



## 【実施方法について】

項目	人数	構成比
グループ形式	14	93.3%
回答なし	1	6.7%
合計	15	100.0%



□ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午前】

### 1. 本交流会に対する感想

- ・高校の先生のお話が聞いて大変参考になりました。
- ・高校の先生の実情話や、他企業の採用状況等を聞いて良かった。
- ・地元企業の問題点等を知る事ができた。
- ・現場の声（生徒）の話が聞いたのがよかった。先生からではあったが、生徒の希望や企業の努力が見えて良かった。
- ・企業のPRや本音を聞く機会が少なかつたかなと思います。
- ・様々な意見、考えを聞く良い機会となりました。テーマとして少し難点があったと思います。
- ・1回目と2回目のディスカッションテーマ「地元で就職してもらうために」、「地元で活躍してもらうために」が似ていたが、内容はとても良かった。
- ・学校側、企業側のそれぞれの問題点がわずかではあるが、分かった。
- ・新しい情報を得ることができました。具体的に課題に対して取り組むことは何か？と、気付きも得ることができました。
- ・高校、大学の先生との意見交換は大変有意義でした。他の企業様の取り組みを聞いたのはとても参考になりました。
- ・他の企業と共通する問題点や、参考になる施策等を知る事ができ非常に参考となった。
- ・進路指導の先生と接点を持つきっかけになった。又、具体的なコンタクトの日程や方法を教えてもらえた。
- ・出席している教諭の数に対して企業が多く、学校側の意見を深く聞けなかった。
- ・現場の先生の声聞く事ができて良かった。タイトルのような話ができてできなかった。一方、他の企業の話聞いたのは良かった。
- ・進路指導の立場から生徒の考えを聞いた。他の業種や企業の考えが聞いたのも良かった。
- ・進路担当の先生と知り会えた。
- ・高校側の意見と地元企業の悩みを聞くことができ、今後の採用活動の参考にさせていただきたいと感じました。

## □ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午前】

- ・各会社の取り組みなどを学ぶことができた。
- ・先生からのリアルなお話を聞いた事。他の企業様の声が聞いた事。
- ・企業が考えている事、学校が考えている事がわかり、大変参考になりました。早期離職など共通した問題に悩んでいる事もわかり、一緒に何らかの対策ができるのではないかと思います。

**2. 実施方法について**

- ・同業種で少人数のグループでの実施を希望します。
- ・6人位のグループが良いと考えます。

**3. 新規高卒者の採用について懸念事項など**

- ・ミスマッチの心配があり数年間、採用実績がない。
- ・なかなか求人に対して応募がないので困っています。
- ・企業がPRできる場を作ってほしい。
- ・基本は生徒の身になって考える事。足りないと感じたのは、①企業訪問見学の箇所、②インターンシップの回数、③企業説明会の回数。
- ・学校の成績、面接採用試験結果が、必ずしも仕事の能力に反映するとは限らない。
- ・早期離職するケースが多いので、長く働いてもらえる人を採用したい。
- ・若年者の早期退職を防ぐために、どのような情報が必要なのかお聞きしたい。
- ・工場勤務の希望者が減って、事務職の希望者が多い。
- ・従業員を大切に育てたいと感じた。
- ・当社の知名度が低いため、まず会社を知っていただく努力が足りなかったと感じた。
- ・入社後の研修制度が他の企業より遅れをとっていると感じた。環境を整えていきたい。

## □ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午前】

- ・とにかく応募してほしい。高校生向けの求人と保護者向けのPRは同じで良いのか？と思った。
- ・キャリアコンサルタントと企業側での面識の必要性を感じた。
- ・入社後のギャップを埋められるようにしたい。
- ・生徒と保護者の知りたい事をもっとわかりやすくPRすることが必要と感じた。
- ・入社後のギャップを少しでも埋めていきたいと感じている。  
「どの会社もそういうものだよ！！」という認識が生徒さんにあれば少しは安心です。面談や面接時には大変な仕事や研修をリアルに伝えていますが、そこが入社するかしないかの基準になってしまうと弊社への入社希望者が減ってしまうか心配しています。
- ・たくさん採用したいと考えているが、採用活動に苦労している。
- ・少子化のため生徒数が減少していることに加え、進学率が増加しているため、就職希望者が少なく採用に苦労している。
- ・高校を卒業した若者に限らず、社会に出て働くことへの理想と現実のギャップを懸念しています。

#### 4. その他、意見、感想

- ・企業セミナーを定期的で開催してほしい。声が聞きづらい方もいるので、マイクがあれば良かったと思います。
- ・企業努力だけでは人材確保は厳しいので、行政の協力が是非必要です。
- ・時間の都合上、グループ分けされており、別のグループの先生とは話をすることができなかった。もう少し工夫して全ての先生から話を聞きたかった。
- ・「地元就職してもらうために」、地元企業と学校（先生・生徒）の接点を増やすイベントを行政がセッティングしてほしい。
- ・事前にディスカッションの内容がわかっていると、各企業さんから高校が得られる情報に整理がつくと思いました。
- ・また参加したいです。第1研修室でのディスカッションは、少し声が聞こえにくかったので、会議室のような環境が良いと感じました。
- ・生徒さんに働くことの大変さをどう伝えたら良いか。良い指導をよろしくお願いします。
- ・企業と学校で、もっと先生達とのつながりが必要と感じた。

## □ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午前】

- ・進行が全体的に良くなかった。
- ・インターンシップ見学会などを渡島半島全域で開催可能ですので、いつでも声を掛けて下さい。大きい会場での複数グループ意見交換は、話が聞こえづらかった。
- ・毎年開催して欲しい。参加教諭を増やして欲しい。貴重なお時間をありがとうございました。
- ・道や市でインターンシップを公募して、選ぶ・選ばれる機会を増やした方がいいと感じます。
- ・段取り不足、ファシリテーターの能力不足と感じた。
- ・地元の中小企業に目を向けてもらえるための官民学が一体になって、何かしら対策をできないかと思います。  
自分の企業に入社しなくても、都会に行かずこの地に残ってもらえれば、間接的に地元企業にも恩恵はあるはずです。こういう観点で協力を惜しまない企業もあると思いますので、採用の観点だけでなく、地方都市の人口減問題としても、企業が協力できる取り組みがあれば良いと思います。

□ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午後】

### 1. 本交流会に対する感想

- ・ 他企業の交流も深めることができ、進路指導の先生から就職に関してのお話も聞けたのでたいへん勉強になりました。
- ・ 意見交換を他企業とでき、有意義な時間が過ごせた。
- ・ 他社さんの意見を聞けたので良かった。
- ・ 進路指導の先生の考え・意見を聞くことができ良かった。
- ・ ディスカッションは各企業様の取り組みも聞け参考になった。  
ただテーマが指定されて1社ずつふられる形式だと、申込時に考えてきた質問を先生に聞けなかったのが残念。開催時間が短かった。
- ・ 多数の企業が集まり、悩みもそれぞれなので個別に話し合う時間があっても良かったと思う。
- ・ 学生とその親御さんとのように接点を持つかを学ぶことができた。
- ・ 先生と個別に話す機会があるとより一層良かった。複数グループが同一会場でディスカッションしたため、他グループの声が聞こえて集中できなかった。
- ・ 現在の就職にあたっての高校の対応や、生徒さんの状況の変化について学ぶことができた。
- ・ 色々な採用についての悩み、課題が聞けた。
- ・ 就職担当教諭と学校訪問時に会話できるのも10分～15分あたりで、しっかりした意見交換ができない状況であるため、今回のような意見交換は非常に貴重な機会でした。
- ・ 交流が十分にはできなかったと思う。他グループの声が気になってしまいました。第2クールでは良いお話を聞く事ができました。
- ・ 学校側の現状の就職状況を聞いたことは参考になりました。
- ・ 他社様の抱えている問題を共有できたこと。また、学校様（生徒様）の現在のニーズの把握ができたと感じます。
- ・ 聞きづらい話もしやすい雰囲気ですいろいろな話を聞く事ができた。



□ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午後】

## 2. 実施方法について

- ・なるべく同業者でまとまった方が良く、少数のグループにして欲しい。
- ・グループ形式は良いが、他グループの声が聞こえないようにして欲しい。
- ・高校側と企業側を結びつけるものがもっと欲しかったと思います。

## 3. 新規高卒者の採用について懸念事項など

- ・まちづくりに興味をもってほしい…。
- ・接客業が高校生にとって不安、難しいと思われることを初めて先生に聞きましたので、入社した後にすぐ辞めてしまわないかという心配。
- ・応募方法やスケジュールが厳格な中、企業と高校生でよいマッチングができるのか不安である。採用に関するルールに対する不安、疑問がある。
- ・少子化に加え、進学率が上がり、就職を希望する生徒数が年々減っていること。
- ・時間を捻出して学校訪問やインターンシップを実施したいと思います。
- ・早期離職が多く、ミスマッチが怖い。ミスマッチになると、せっかく採用した社員が退職してしまうことを心配している。
- ・建設業に興味を持ってもらうにはどうしたらいいか。
- ・進学者数の増加、人口の減少に伴う優秀な人材の確保が困難になっている。
- ・採用方法の仕組み上、募集時期が遅くなってしまうため、従前から採用者の確保が課題となっている。
- ・他の社員としっかり会話ができるか、コミュニケーション能力があるか。
- ・応募人員が少ないため、弊社の魅力発信が課題である。
- ・普通科高校の生徒でも建設業で十分活躍できるので、就職の選択肢の中に入れてほしい。
- ・営業や配送など自動車に乗ることが条件になる仕事は高校生にとって魅力を感じるのか知りたい。
- ・会社の認知度、知名度が低いことが課題である。
- ・地元志向が強いと先生からお話が多かった。  
建設業などで北海道内ではあるものの、地元からは少し遠くなるケースもある。  
このため敬遠されないか、心配している。

## □ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【企業：午後】

- ・ 保護者の意向によって、就職先が左右されることを懸念している。
- ・ 教育者の視点でこういう教育をする必要があるというヒントを教えてください。
- ・ 高卒者に限らず、新卒者が3カ月ぐらい経過すると1週間以上会社を休むようになる傾向。
- ・ 自分の内なる感情を声に出すことができない若い方が多いと感じます。誰でも良いとは思いますが、相談できる人を見つける事が必要と感じます。
- ・ 先生ともっと意見交換する時間がほしい。
- ・ 採用できず有効な採用方法が分からない。

#### 4. その他、意見、感想

- ・ もう少し様々な学校の先生方と意見交換をしたいです。
- ・ このような高校や企業との意見交換は貴重なので、今回のような機会をもっと増やしてほしい。少人数で開催し、回数を増やしてみてもと思います。
- ・ 参加企業への事前案内が乏しいので情報共有が増えるとありがたい。参加企業一覧、グループ割り、申込時に記入している質問一覧等、ディスカッションのテーマは事前に連絡してほしい。
- ・ ファシリテーターのスムーズな進行と、先生がディスカッションできる環境を作ってください勉強になりました。
- ・ 会場参加人数の都合があると思いますが、できれば参加するすべての高校の先生とご挨拶やお話できる機会があると助かります。
- ・ 日頃から生徒に寄り添っている教育現場の皆様からの意見は重要なものと考えており、今後も機会を積極的に作り連携させていただきたい。
- ・ 第1クールの場の設定には工夫が必要と感じました。お話がよく聞こえず話し合いに入りづらかったです。
- ・ JRの時間を考えてほしい。開催場所があまり良くない。
- ・ 学校の先生にもっと多く参加してほしい。テーマを地元で絞るのは少し難しかった。そもそも採用できていないのが現実。大会場で3つのグループでは声が聞こえなかった。
- ・ 学校も大変なことが良く分かりました。企業と学校との協力と連携の場をさらに模索したいと思います。
- ・ 参加いただいている先生全員とディスカッションできたら理想です。時間的に不可能かもしれませんが、もう少しお話を伺えたら良かったです。

□ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【教員：午前】

### 1. 本交流会に対する感想

- ・生徒が同席して生徒が主体である合同企業説明会と異なり、多くの企業の方々とじっくり話す貴重な機会だと感じたため。
- ・企業様の魅力を知ることや情報収集することができました。
- ・数多くの企業代表者の意見を直接聞くことができる機会などなかなかありません。とても参考になりました。
- ・たくさんの企業様にご挨拶できました。これをきっかけに、障がい者雇用への関心や実習へ繋げていけたらと思います。
- ・高校の進路指導教諭1人に対して、たくさんの企業様と意見交換したので、こちらとしてはそれぞれの考えや思いが伝わったと思います。また、ファシリテーターの方の進行もスムーズで助かりました。

### 2. 実施方法について

回答なし

### 3. 進路指導についての懸念事項など

- ・買手市場のときは、少ない求人を勝ち取るという意欲があったが、現在の売手市場でははやる気がなくても決まってしまうこと。
- ・就職に関する希望先がぎりぎりまで決まらないことです。選択肢が多いことは良いことなのですが…。
- ・グループの人数が多くて意見の交換になっていない。名簿がないのでどこのどなたかの発言がわかりにくい。名刺交換はグループに分かれてからの方が有効だと思う。
- ・入社までに「働くこと」や「社会人とは」というところまで指導する余裕がない。
- ・早期離職を防ぐ具体的な手立てが知りたい。

### 4. その他、意見、感想

- ・本日はありがとうございました。  
今回の実施スタイルはしっかり意見交換できて良かったです。  
ただ、高校の進路指導教諭は自分だけだったので、「自分の学校は」というつもりでお話しましたが、管内の高校すべての意見だと捉えられたら困るなと思いました。  
次回もあればご案内よろしくお願いします。

□ 「本音が聞ける！高校×企業のしゃべり場」来場者アンケート 【教員：午後】

### 1. 本交流会に対する感想

- ・ 企業の方々も進行の方も、特別支援の生徒が対象であることへの認識が薄かった。
- ・ 企業側からの様々な悩みや意見が聞けて参考になった。
- ・ 企業が求めているものが分かり、そこに近づく努力が必要であると分かったため。
- ・ 普段関わる機会のない企業の方々と交流することができました。
- ・ 新卒の採用や採用後の教育等について、新たな時代に合わせた取り組みを知るよい機会となりました。
- ・ 企業の方の意見、考えを知ることができて勉強になった。提供できる情報は無いと感じた。

### 2. 実施方法について

- ・ 今回のようなグループ形式で実施するのであれば、高校等の教諭は一人より複数いたほうが良いと思う。

### 3. 進路指導についての懸念事項など

- ・ どのように企業開拓すれば良いのか、その機会をどのように作るかが大切だと思った。
- ・ 生徒自身が、自分の興味・関心がどこにあるのかあまり把握できていない。  
特に普通科の生徒は高校入学以来ずっと就職を希望していながら、3年生の夏に入ってからやっと考え、行動する傾向が強い。

### 4. その他、意見、感想

- ・ 障がい者雇用に対する理解はどれほどあるのか疑問に思いました。  
普通校にも個別配慮の必要な生徒もいることから、一般的な障がいに対する理解が土台にないと、こういう場合は埋もれてしまうと感じました。雇用率のこと、助成金のことなども知った上で各企業とお話したいです。
- ・ 実施形式はこれが良いと思います。次回このような研修があれば、また参加したいです。  
もう少しグループの話し合いの時間があっても良かったかと思います。
- ・ 午前・午後と希望の申込をした後、どちらに決まったのか連絡がなく、出張の手続きが遅くなりました。決定の通知をしていただきたかったです。  
会場でレジメ的なものがなく、口頭で発表者の方のご紹介、表題等を知りました。グループ分けの参加者一覧を受付でいただけるとありがたいです。

⑮ 事前告知制作物

渡島管内  
人事推進者  
100名<sup>(予定)</sup>

渡島管内  
道・私立高等学校  
25校<sup>(予定)</sup>

渡島管内就活 SEMINAR

**参加企業  
募集!**

「本音が聞ける高校  
×  
企業のしゃべり場」

企業と進路指導教諭が本音で語らう場

2024 7.24

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:00～15:00

**企業募集概要**

**実施内容 / コンテンツ**

**基調講演 1** 高校の進路指導教諭による、生徒の現状、進路指導の考え方、悩み等を発表

**基調講演 2** 企業の採用担当者による、人材獲得に向けた取組、意気込み、悩み等を発表

**意見交換会 2クール** 採用担当者と各高校の進路指導教諭を5グループ程度に分け、1クール40分で意見交換会を開催。その後グループの組合せを変え、もう1クール行います。進行はキャリアコンサルタントが行い、効率的で有意義な意見交換を行います。

**当日スケジュール**

9:40 集合、事前に名刺交換

10:00～10:15 基調講演：高校の先生(代表)

10:15～10:25 基調講演：企業の採用担当者(代表)

10:30～11:10 意見交換会：第1クール

11:15～11:55 意見交換会：第2クール

午後の部も同じイベント・タイムスケジュールとなります

受付締切  
**7.5**  
12:00まで

**参加費  
無料**

**参加高校数**

渡島管内にある  
道立高等学校、私立学校、  
参加を希望する特別支援学校等

25

<sup>(予定)</sup>校

**申込方法**

枠内にある参加申込アドレス宛に  
下記5項目をメールで送信してください。

①企業名 ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤ご希望の参加時間

参加申込アドレス [oshima\\_promotion@athuman.com](mailto:oshima_promotion@athuman.com)

もしくは右記のQRコードより申込下さい。



**開催場所**

**大沼国際セミナーハウス**

〒041-1354 北海道亀田郡七飯町大沼町127-1 (大沼公園駅から徒歩5分)

**お問い合わせ先**

ヒューマンアカデミー株式会社  
〒009-0003 札幌市中央区北5条西2丁目1-10 北栄ビル5F

TEL: 011-222-7424  
[oshima\\_promotion@athuman.com](mailto:oshima_promotion@athuman.com)  
(平日 9:30～17:30 日・祭日を除く)



北海道

主催：北海道渡島総合振興局  
共催：北海道教育庁渡島教育局、函館商工会議所、  
北海道中小企業家同友会函館支部

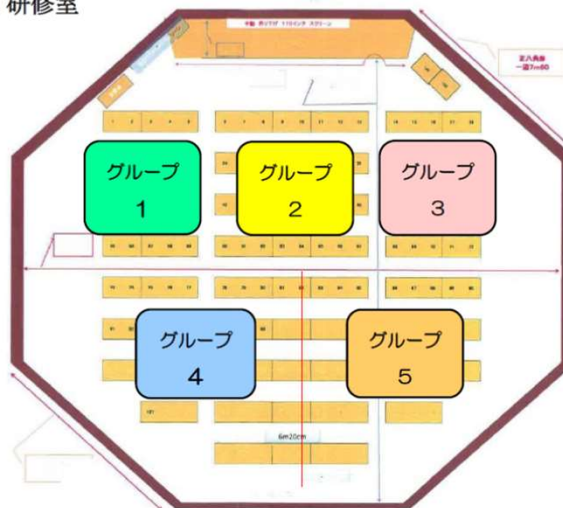
ヒューマンアカデミー株式会社  
〒009-0003 札幌市中央区北5条西2丁目1-10 北栄ビル5F

⑩ 当日座席表 午前・午後の部

【座席図】

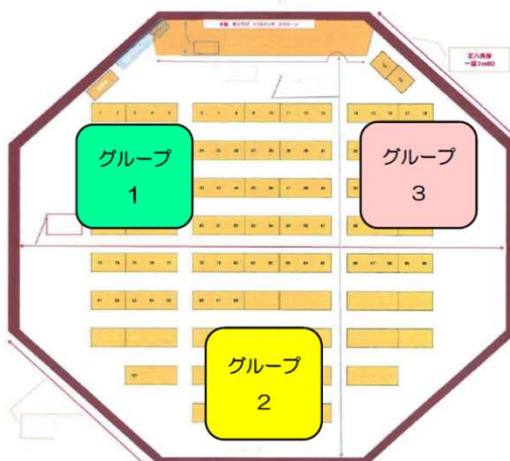
9：40～10：30 名刺交換、基調講演

第1研修室

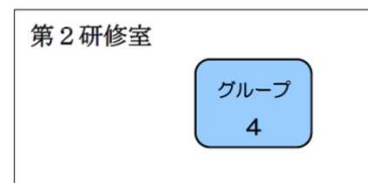


午前の部 10：35～11：15 ディスカッション 第1クール  
 午後の部 13：35～14：15 ディスカッション 第1クール

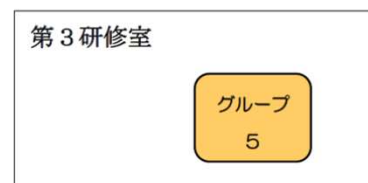
第1研修室



第2研修室



第3研修室



⑩ 当日座席表 午前・午後の部

午前の部 11:20～12:00 ディスカッション 第2クール

午後の部 14:20～15:00 ディスカッション 第2クール

第1研修室



第2研修室

グループ  
1

第3研修室

グループ  
3

企業側参加者の名札は色分けをしています

第1グループ

第2グループ

第3グループ

第4グループ

第5グループ

⑰ セミナー風景

